

# J F A 第17回全日本女子フットサル選手権大会 関東大会

## 実施要項

- 1 大会名称 J F A 第17回全日本女子フットサル選手権大会 関東大会
- 2 主 催 一般社団法人 関東サッカー協会
- 3 主 管 一般社団法人 関東サッカー協会フットサル委員会、公益財団法人 茨城県サッカー協会
- 4 協 賛 株式会社 モルテン（予定）
- 5 協 力 茨城県フットサル連盟
- 6 日 程 1回戦・2回戦 2020年9月12日(土)・13日(日) 水海道総合体育馆  
準決勝・決勝 9月19日(土) 取手グリーンスポーツセンター
- 7 参加資格 (1) フットサルチームの場合
- ①公益財団法人日本サッカー協会(以下「日本協会」とする)に「フットサル1種」「フットサル2種」または「フットサル3種」の種別で加盟登録した単独のチームであること。日本協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。なお、適応対象となる選手の年齢は「フットサル1種」チームは「フットサル2種」「フットサル3種」とし「フットサル1種」の選手は適応対象外となる。「フットサル2種」チームは「フットサル3種」のみとし「フットサル2種」年代およびそれ以上の年代の選手は適用対象外とする。
  - ②前項のチームに所属する2008年4月1日以前に生まれた選手であること。女子に限る。
  - ③外国籍選手は1チームあたり3名までとする。
- (2) サッカーチームの場合
- ①日本協会に「2種」「3種」または「女子」の種別で加盟登録した単独のチームであること。日本協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては「2種」「女子」チームは、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。なお、本項の適応対象となる選手の年齢は「3種」年代のみとし「2種」年代およびそれ以上の年代の選手は適用対象外とする。
  - ②前項のチームに所属する2008年4月1日以前に生まれた選手であること。女子に限る。
  - ③外国籍選手は1チームあたり3名までとする。
- (3) 都県大会を通して、選手は他のチームで参加していないこと。所属するチームが複数のチームで参加する場合、またはサッカーチームとフットサルチームの両方に所属し、両方のチームが参加する場合を含む。
- (4) 選手および役員は、本大会において複数のチームで参加できない。
- (5) 参加チームは、傷害保険(スポーツ安全保険等)に加入していること。
- (6) チーム代表者は、20歳以上で当該チームを指導掌握し、責任を負うことのできる者であること。なお、複数のチームの代表者を兼ねることはできない。

**8 参加チーム数** 参加チームは、次の各号により選出された14チームとする。

- ① 都県出場枠 8チーム(1都7県各1チーム)
- ② 開催地代表枠 1チーム(茨城県)
- ③ 前回大会優勝枠 1チーム(千葉県)
- ④ 前回大会登録枠 2チーム(ドント方式 東京都、神奈川県)
- ⑤ 前年度関東女子フットサルリーグ上位2チーム  
(1位パレドラール浦安ラス・ボニータス、2位さいたまサイコロ)

※なお、不測の事態により都県代表チームが決められた日までに欠場が決まった場合は、昨年度の県予選チーム数において、ドント方式によりその欠場枠を埋めることとする。(東京32、神奈川12、栃木7)

**9 大会形式** 14チームによるノックアウト方式により、優勝・準優勝・第3位チームを決定する。

**10 競技規則** 当該年度日本協会制定の「フットサル競技規則」による。

**11 競技規程** 以下の項目については、本大会の規定を定める。

- (1) ピッチ  
全試合 大きさ：原則として40m×20mとする。
- (2) ボール  
日本協会検定球：モルテンヴァンタッジオ4000フットサル(F9V4001) 4号球を使用する。
- (3) 競技者の数  
競技者の数：5名、交代要員の数：9名以内  
ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数：2名以内
- (4) チーム役員の数  
5名以内(但し、通訳が登録されている場合は、6名以内とする)
- (5) 競技者の用具
  - ①ユニフォーム
    - (ア)日本協会のユニフォーム規定に基づいたユニフォームを使用しなければならない。
    - (イ)フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム(シャツ、ショーツ、ストッキング)を参加申込書に記載し、各試合に正副ともに必ず携行すること。
    - (ウ)チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものであること。
    - (エ)フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用していたシャツと同一の色彩及びデザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用すること。
    - (オ)シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判断が容易なサイズのものでなければならない。
    - (カ)選手番号については1から99までの整数とし、0は認めない。1番はゴールキーパーが付けることとする。必ず、本大会の日本協会フットサル大会申込書に記載された選手固有の番号をつけること。

(キ)ユニフォームへの広告表示については、日本協会の承認を受けている場合のみこれを認める。但し、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は、当該チームにて負担することとする。

(ク)その他、ユニフォームに関する事項については、日本協会のユニフォーム規定に則る。

②シューズ：キャンバス、または柔らかい皮革製で靴底がゴムまたは類似の材質で出来ており、接地面が飴色、白色、もしくは無色透明のフットサルシューズ、トレーニングシューズまたは体育館用シューズタイプのもの。(スパイクシューズおよび靴底が着色されたものは使用できない)

③ビブス：交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。

各チーム2色携行すること。

(6) 試合時間

1、2回戦及び3位決定戦：30分(15分ハーフ) プレーイングタイム(ハーフタイムのインターバル10分)

準決勝及び決勝戦：40分(20分ハーフ) プレーイングタイム(ハーフタイムのインターバル15分)

(7) 試合の勝者を決定する方法(試合時間内で勝敗が決しない場合)

1、2回戦及び3位決定戦：PK方式により勝敗を決定する。PK方式に入る前のインターバルは1分間とする。

準決勝～決勝：10分間(前後半各5分間)の延長戦を行い、決しない場合はPK方式により勝敗を決定する。延長戦に入る前のインターバルは5分間とし、PK方式に入る前のインターバルは1分間とする。

(8) 試合が一方のチームの責に帰すべき事由により開催不能または中止となった場合

その帰責事由のあるチームは0対3で敗戦したものとみなす。

(9) 試合登録においてチーム役員及び選手を兼任する場合は、ベンチ入りの人数においてチーム役員・選手の中からチーム役員として試合登録ができ、ベンチに入ることが認められる。この際の服装はユニフォームではなく、選手と区別できる服装を着用しなければならない。

(10) 試合開始時に最小3人の競技者がいる状況において、試合開始以前に提出されるメンバー表に記載され、かつ大会登録選手であり、出場資格を有すると確認されている競技者が、試合開始時に不在の場合、以下のとおりとする。

①前半開始(前半キックオフ)後ピッチに到着した場合、その競技者は、前半は出場できずベンチに入ることもできない。試合開始から後半開始までの間にピッチに到着し、ハーフタイムの時間内に主審の承認を得ると後半開始時よりその試合に出場することができ、ベンチに入ることもできる。

②後半開始(後半キックオフ)後、ピッチに到着した場合、その競技者は、その試合に出場することはできずベンチに入ることもできない。

- 12 懲罰**
- (1) 本大会の都県予選は、懲罰規定上の同一競技会とみなし、予選終了時点での未消化の出場停止処分は、本大会の試合にて順次消化する。但し、警告の累積によるものは除く。
  - (2) 本大会期間中に警告を2回受けた選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。
  - (3) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に次の1試合に出場できず、それ以降の処置については日本協会「懲罰規定」に則り、その処置を関東協会フットサル規律フェアプレー委員長が決定する。
  - (4) 本大会終了時点で未消化となる出場停止処分は、当該チームが出場する直近のフットサル公式戦にて消化する。但し、全国大会進出となる場合には、全国大会にて消化する。また、警告の累積によるものを除く。

- 13 組合せ 本大会の組合せは、一般社団法人関東サッカー協会フットサル委員会（以下「関東協会」とする）において抽選により決定する。
- 14 参加申込 (1) 1チームあたり26名（選手20名、役員6名）を上限とし、選手は本大会の予選となる都道府県大会に登録していること。ただし、3名を上限に本大会の予選となる都道府県大会に登録していない選手を記載できる。その場合、第7条に定める参加資格を満たしていかなければならない。  
 (2) JFA WEB登録システムKICK OFFにより大会エントリーを完了すること。  
 (3) チーム名は短縮語を除き、日本語表記でなければならない。  
 (4) 申込期間：2020年8月24日(月)～9月1日(火)15時 厳守  
 (5) 前項の申込締切日以降の参加申込み内容の変更は認めない。  
 (6) 参加チームは、都県協会で登録した「フットサル大会登録票(写し)」「大会参加料納入報告書」「プライバシーポリシー同意書」「チーム写真データ」「代表者会議出席者名簿」を大会エントリー時に添付すること。また、選手変更がある場合も「選手変更届(写し)」を同様に大会エントリー時に添付すること。
- 15 選手証 各チームは、日本協会発行の選手証を持参しなければならない。ただし、写真貼付により、顔の認識ができるものであること。※選手証とは、JFA WEB登録システムKICK OFFから出力した選手証・登録選手一覧を印刷したもの、または、スマートフォンやPC等の画面に表示したものを示す。
- 16 大会参加費 45,000円  
※振込みは必ずチーム名にて行うこと。2020年9月1日(火)までに入金してください。
- 17 代表者会議 日 時：2020年9月5日(土) ●時～  
 実施方法：Web会議(Zoom)で実施  
 後日、代表者のメールアドレスに指定のZoomミーティングのURLを送付します。  
 ※事前に、Zoomが使用できるように各自ダウンロードとPCの設定をお願いします。  
 ※参加チーム代表者1名は代表者会議に出席しなければならない。  
 ※代表者会議に欠席した場合は失格とする。但し、その可否については主催者が決定する。
- 18 表彰 優勝・準優勝・第3位に表彰状を授与する。
- 19 出場権 上位3チームは全国大会に出場する義務と権利を有する。  
 <開催日>：2020年10月30日(金)～11月1日(日)  
 <会場>：北海道／帯広市総合体育館
- 20 傷害補償 参加チームの責任において、出場選手及び役員は傷害保険に必ず加入しなければならない。怪我などの事故が発生した場合、主催者は一切の責任を負わない。
- 21 その他 (1)新型コロナウイルス感染症予防対策ガイドライン(別紙参照)を遵守すること。  
 (2)参加資格に違反、その他不都合な行為のあった時は、規律・フェアプレー委員会にはかり、その選手又はチームの処分を決定する。

- (3) 各試合の60分前に両チームの責任者・審判とのマッチコーディネーションミーティングを行う。遅刻についての判定は、前項により決定する。
- (4) 負傷手当については、救急車の手配は行うが、その後については、チームの責任において処置をすることとする。
- (5) 本大会に関するテレビ、動画、写真の権利は、全て関東協会フットサル委員会に帰属する。また、肖像権の使用は、前記フットサル委員会の承認を必要とする。
- (6) その他については関東フットサル委員会で決定する。

※ ホームページ掲載にあたり項目を一部省略しております。